



今の特集 鉄道

気持ちのいい季節がやってきました。

たまには電車に揺られて、ゆったりのんびりお出かけしてみませんか。

『「青春18きっぷ」ポスター紀行』

込山富秀/著 686.2 コミ

1990年から2015年までの「青春18きっぷ」のポスターが一冊にまとまった本です。アートディレクターである著者がポスター制作にまつわる背景やエピソードも解説しています。心に刺さるキャッチコピーや美しい写真をお楽しみください。

『机の上の小さな鉄道レイアウト作り』

池田邦彦/著 507.9 イケ

幼いころは鉄道博物館の模型を何時間も飽きずに眺めていた。大人になったら自分の鉄道模型を手に入れたと思っていた。でも模型って場所を取るから家族に反対されていた。そんな方に朗報です。この本を読めばその夢が叶うかもしれません。

『鉄道記』

真島満秀/著 書庫2 686.2 マシ

鉄道を愛する写真家、真島満秀さんの作品集です。真島さんの写真には乗る人、暮らす人、働く人へのあたたかいまなざしがあふれています。真島さんは「青春18きっぷ」のポスターの撮影も手がけています。

『新幹線をつくった男』

高橋団吉/著 文庫 536 タカ

蒸気機関車のD51や初代東海道新幹線の0系を設計したのが鉄道技師の島秀雄さんです。戦前・戦後を通して日本の鉄道がどのように発展してきたかが詳しく記されています。

『小暮写真館』

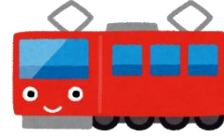
宮部みゆき/著 書庫2 Fミヤ

満開の菜の花と桜に囲まれた小さな駅と電車の写真が表紙を彩ります。不思議なものが写りこんだ写真の謎を追う高校生の男の子のお話です。鉄道愛好会の友人も謎ときに協力します。「鉄道は、人間と人間を繋ぐものだ。だから鉄道を愛する人間は、けっして人を憎めない。」(P.346)

『世界の車窓から vol.1』

書庫2 290.9 ロム

美しいBGMと石丸謙二郎さんの落ち着いた声のナレーションが素敵な番組でした。きれいだな、行ってみたいな、と思っていた景色をのんびり振り返ってみませんか。この本では、欧州、エジプト、インド、タイ、チュニジア、ベトナム、中央アジアを巡ります。



『石』の本

『一円電車と明延鉱山』 岡本憲之/著 (郷土 T4 561 イチ)



今月の特集に合わせて、鉱山で活躍した電車の本をご紹介します。兵庫県養父市大屋町の明延鉱山では採掘された鉱石を専用貨車に積んで神子畑選鉱場に運ぶためのトロッコ鉄道がつけられました。鉱山専用路線でしたが、人々が山から下りて町に行くための交通手段ともなっていたユニークな鉄道です。乗車料金が1円だったことが1円電車の名前の由来です。



こどもの読書週間イベント



毎年4月23日から5月12日までは「こどもの読書週間」です。1957年に日本図書館協会が、子どもたちに良質な本との出会いを提供し、読書を通じて豊かな心を育むことを目的として始めました。これにちなんで子どもを対象にしたイベントを開催します。

英語のおはなし会

4月28日(日)

①10時30分~11時

②11時15分~11時45分

内容:英語の絵本の読み聞かせ

講師:天野 史子 氏(絵本専門士)

対象:未就学児・小学生とその保護者

定員:各20組

受付期間:4月3日(水)10時~

申込方法:直接または電話で図書館まで

かみしばいのもり

4月29日(月・祝) 10時30分~11時

内容:図書館員による紙芝居の上演

対象:子どもと保護者

定員:10組

受付期間:4月15日(月) 10時~

申込方法:直接または電話で図書館まで

製本教室

5月4日(土・祝) 13時30分~

内容:豆本づくりを通して、本に親しむ

対象:小学校4~6年生とその保護者

定員:5組

受付期間:4月24日(水) 10時~

申込方法:直接または電話で図書館まで

こどもシネマ

5月5日(日・祝) 10時30分~

内容:「金の目、銀の目」ほか2篇

定員:40名

受付期間:4月25日(木) 10時~

申込方法:直接または電話で図書館まで

4月の休館日は4月1日(月)です。

※「らいぶらり高砂」は『高砂市立図書館ホームページ』に掲載しています。

